

---

# 昔々の大冒険！

亮輔

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

昔々の大冒険！

### 【Nコード】

N7419M

### 【作者名】

亮輔

### 【あらすじ】

ある国のお姫様、レン様。そのメイド、リンと 執事のレアル。この3人がある日を境に旅に出ます！  
まさかのレベルあり、バトルありです！

## 自己紹介

昔々、といつても軽く10年前ぐらいですがある国のお姫様、レン様がいました。レン様は明るく、誰にでも優しく接する、まさに絵に描いたようなお姫様でした。

そんなお姫様の両側にはいつも決まって、メイドのリンと執事のリアルがいました。リンは大人しく、誰にでも敬語をつかい、レン様をものすごく慕っていました。リアルはリンの兄でノリが良く、運動神経がものすごくいいのでした。

そんな3人でいつもの様に過ごしていました。

旅は突然に……

レン

「」

リン

「どうしたのですか？」

レアル

「おい」

レン

「よしっ」

リン・レアル

「？」

レン

「旅に出よう」

リン・レアル

「……はあ！？」

レン

「いや、だから旅に出ようって」

レアル

「だから何なんだよ！え？何、急によしっ旅に出よう。って！何が

よしっなの！？ねえ！」

リン

「お兄様クドイです。」

レアル

「ああわりい」

レン

「いいーじゃんかよおだつてえ毎日毎日同じでさーたまには息抜きしようよお」

レアル

「そうか…それも一理アルな」

リン

「は！？」

レアル

「だから…たまには世界を救おうということだ」

リン

「どうゆうことですか！？」

レン

「まあまあ。」

リン

「なんで他人事みたいにゆうんですか！」



## 旅の準備

レン

「はあ〜疲れた〜」

リン

「大丈夫ですか？」

レン

「うん」

レアル

「そりゃ、そんなドレスで走り回ればなあ」

今3人がいるのは城の外、村外れ。まあ国のお姫様が旅にでるなんて普通は無理ですからね。当然反対した人達が逃げれば追ってきます。で、なんとかまいた訳ですが…

レン

「このドレスはめだつよね〜」

レアル

「だよな〜」

リン

「でしたら、戻りましょうよ〜」

レン

「よしっ」

リン

「戻りますか！」

レン

「いや、服を買おう！」

リン

「どうして、そうなるんですか！」

レアル

「まあまあ。そう言わずに！」

ひょいっ

リン

「わあっ」

レアル

「よしっいくぞ！」

レン

「おー！！」

リン

「おろしてー！！」

こうして、3人は服の買いに村へと行くのであった……



旅の前に…

リン

「あの、いいかげんおろしてもらいます？（怒）」

レアル・レン

「まあまあ。」

今3人がいるのは、村に行く森の中である。で、レアルは現在リンを抱えている常態である。（レンによるとおろすと逃げ出すかららしい）

リン

「もうホント逃げませんか？おろしてください」

レン

「も。しょうがないなあ。レアルもつおろしていいよ」

レアル

「え。じゃ… お兄ちゃんおろして。 と言ってくれたらいいだろう」

リン・レン

「…ええ」

レアル

「なんだよ、いいじゃんか？おろしてやんねーぞ」

リン

「くっ。わかりました。ではいいまじょう。」  
レン  
「いの！？」

リン  
「はい。では...」

レアル  
「おお！」

リン  
「さっさとおろせ、このシスコン野郎（怒）」

レアル  
「.....はい。」

レン  
「あはは（＾Ｏ＾）」

リン  
「ったく...レアルは」  
レン

「いいんじゃない？妹がこんなだから、兄も苦労するよ」

レアル  
「そーそ。兄にかしこまりすぎなんだよリンは」

リン  
「くっ。調子にのって...。」

レン

「この機会にお兄ちゃんってよんだら？」

リン

「（にこっ）」

レアル

「じゃあ……」

リン

「死んでも呼ぶか、このクソヤロ」

レン・レアル

「……やっぱり……」

リン

「さっ、つきましたよー！」

レン

「おおー！」

レアル

「ついたな（立ち直りはやっ）」

こうして何だかんだで村についた3人でした。

旅へレッツゴー!!

レン

「よし、さっそく服買おつか」

レアル

「そうだな」

リン

「レン様はどんな服がいいんですか？」

レン

「うーん。カッコイイのかな？」

リン

「カッコイイのですか……………」

レアル

「あそこに売ってんじゃね？」

レン

「よし、行こー！」

……………で30分後

レン

「いやーいい買い物だ〜」

リン

「レン様……」

レアル

「お前……」

レン

「何？変？」

レアル

「いや変ではない」

リン

「あのですね、その、ものすくく」

レン

「ものすくく？」

リン・レアル

「似合っててかわいすぎ（です）！……」  
レン

「マジ！？ありがとう」

リン

「はい！もうかわいすぎです……」

レン

「じゃあリンのも買わなきゃね……」

リン

「え？」

レアル

「よいしょっと」

ひょいっ

リン

「ひゃあっ！」

レン

「じゃあレッツゴー！」

レアル

「うー！ー！」

……でまた30分後

リン

「うっ……」

レン・レアル

「これは……」

リン

「なんですか……」

レン

「服が超似合っていて……」

レアル

「さらに、上目遣い……」

レン・レアル

「もはや反則だっ……!」

リン

「は？」

レン

「よし、最後はレアルよ!」

レアル

「おう!」

リン

「はい!」

………で30分後

レアル

「これ、いいのか？」

レン

「レアルもなかなかイケメンじゃない!!カッコイイわよ!」

レアル

「マジ!やったね!」

リン

「兄様カッコイイ……」

レン・レアル

「!？」

リン

「はっ!ーい、今のナシです!反則です!」

レン・レアル

「ほほ〜」

レアル

「リン〜お前めっちゃかわいいな〜」

リン

「ちょ、兄さん!」

レン・レアル

「あ!」

リン

「どうしました?」

レアル

「今兄さんって言った!」リン

「言うわけないでしょ兄さん!」

レアル

「いや今完璧言ったよ!？ねえ!」

リン

「あははっ」



レン

「ふう、バカ兄妹ね」

こうしてやっと旅が始まったのです。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7419m/>

---

昔々の大冒険！

2010年10月19日16時44分発行